

# 招請狀

三里塚芝山連合空港反対同盟

全国の労働者・農民、闘う仲間のみなさん。三里塚芝山連合空港反対同盟は、十月七日に三里塚現地で全国総決起集会を開催します。この集会は市東孝雄同盟員の農地をなんとしても守りぬくための決起集会です。そして、参院選で惨敗しながらも、改憲と民営化、戦争への道をひた走る安倍内閣と対決する総決起集会です。反対同盟はあらためて、三里塚闘争が果たすべき役割の大きさを強く感じています。動労千葉をはじめとする全国の労働者、農民、学生、市民が守りぬいてきた反戦・反権力の砦に、いま安倍内閣が牙をむいて襲いかかっています。十・七全国集会はこの現実を跳ね返す新たな出発点を築く集会です。

今年五月、安倍内閣は劣勢にあるアジア市場の巻き返しをかけて、新たな侵略のための「アジア・ゲートウェイ構想」を発表しました。FTA（自由貿易協定）やEPA（経済連携協定）による大資本の生き残りに全力をあげると表明しました。その中心的政策として「航空自由化と成田空港の拡張」を真っ向から打ち出しました。政府・NAA（成田空港株式会社）は、早くも暫定滑走路の「3500m化」を公言しています。

ての政策（食料自給率12%＝農水省試算）です。そしてついに「農地は耕作者のものである」という戦後の農地制度（農地法）の大原則を放棄する方針を決定し、農地優遇税制の廃止でこれを強引に進める構えです。「農地法で農地を取り上げる」という市東さんの農地取り上げ攻撃は、農地から農民を引き剥がす農業つぶしの先取りでした。三百万農家切り捨ての象徴といえる事態です。

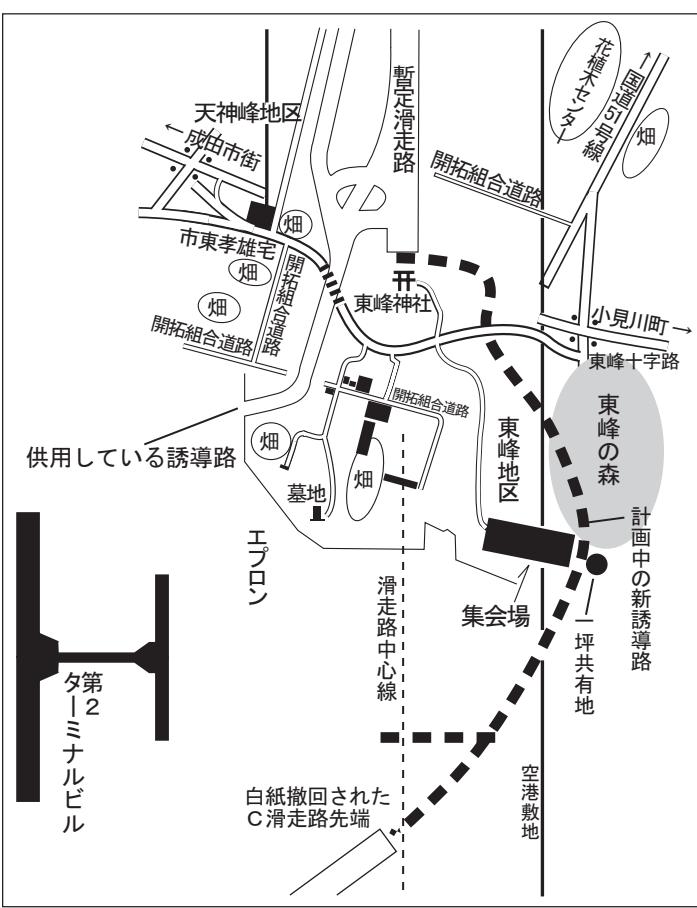
の防衛のために、米軍再編の一環として、核先制攻撃のためのミサイル防衛システムが陸上自衛隊習志野基地に配備されようとしています。

迎えました。失効した土地収用法に代えて、農地法で農地を事実上収用することはあからさまな憲法違反です。市東孝雄さんはその違憲性を真っ向から問う行政訴訟を提起して不屈の決意を示しました。

闘いが激しさを増しています。

全国のみなさん。市東さんの農地の取り上げは形を変えた代執行攻撃です。これを打ち破る数千数万の陣形をうち立てるために、反対同盟は一步も引かずに戦います。参院選における自民党の惨敗は、地方と農業・農民切り捨てに対する農民の大反乱であり、労働者の怒りそのものです。沖縄や北海道で、農業つぶしに対する大規模な反対行動も始まりました。働きたくても職のない青年労働者、医療も介護も奪われる高齢者、政治と力ネをめぐる底なしの腐敗。労働者、農民、人民の怒りは地を覆っています。反対同盟は、闘う労働者との連帯を強く呼びかけます。この北総台地から全国の農民に闘いへの決起を促し、先頭で闘う決意です。

一一三



(連絡先)事務局長・北原鉱治

▼JR成田 京成成田駅からタクシーで「東峰十字路」まで2000円  
車は成田インターから国道295号線に入り芝山町(空港)方向。